

## ボランティアや親睦に力注ぐ 「新米ですのになにとぞよろしく」

北海道支部事務所長 藤井 巖



今年は開花が遅かった白石サイクリングロードの桜



北海道支部では、松谷明良支部長が日頃から熱意をもって取り組んでいるのがボランティア活動です。ボランティア隊に松谷義明さんが新加入したのを機に5月27日、松谷支部長が「ボランティア活動は人生において大きな財産になる。士気高揚を図ろう」と普段一堂に会せない全隊員を集め、委嘱状交付式を行いました。

頑張るメンバー11人を紹介しましょう。隊長・高木貴範（正栄プロジエクト）、副隊長・内匠亮太郎（ジー・エー・エム）、隊員・内山幸治（ジー・エー・エム）、箕島光江、田澤知幸、菅野昌弘（正栄プロジエクト）、松谷義明、木下暢洋（ビクトリア観光）、坂下浩章（ゼンリン）、佐藤英二（サッポロユウキ）、櫻井勇（北日本ジェーシーエム） 〓 社名はすべて株式会社〓。

北海道における産業界の親睦を深める初めての試みが7月17日に実施され、北海道支部も積極的に参加しました。全日遊連の北海道関連各団体、日遊協北海道支部、回胴遊商北海道支部による「第1回北海道遊技産業合同チャリティコンペ」です。札幌北広島ゴルフ倶楽部で開かれたコンペには、なんと123人と多数参加し、プレーを満喫し、大いに語り合いました。日遊協からは、庄司孝輝会長が東京から駆けつけて「北海道産業界の連携が深まり、とても意義があると感じました」と高く評価していました。

私も事務所長としての日常に追われるだけでなく、一刻も早く一人前になるべく日々研鑽に努め、目標は「強い絆と明るく元氣な北海道支部」の構築にまい進していきます。

はじめまして、北海道支部事務所長の藤井巖（ふじいいわお）です。私は18歳で北海道警察の門を叩き、42年間警察行政の仕事を務め今年3月卒業し、今回支部で採用して頂きお世話になっています。北海道支部の業務にもようやく慣れ、不明な点については、その都度、支部長はじめ会員の皆様方のご支援により、ストレスもなく業務に従事しております。

今年の北海道は、例年にならない厳しい寒さで、桜の開花も遅く、夏の訪れを、今か今かと待ちわびていましたが、やっと北海道の夏らしい季節がやってきました。カラッと晴れ巨る青空が眩しく輝き、一年で一番素晴らしい季節です。北海道は、ご存じのように広大（でっかいしょ）で緑豊かな自然を満喫出来る土地であり、食べ物も新鮮で、ビール、ジンギスカン、ラーメンが絶品（うまいしょ）です。ぜひ夏休みを利用して活気あるパチンコホールでのプレーと併せてお楽しみください。

（ゼンリン）、佐藤英二（サッポロユウキ）、櫻井勇（北日本ジェーシーエム） 〓 社名はすべて株式会社〓。



当分の間、皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが、ご指導・ご支援を宜しくお願い申し上げます。